

剣道部中学生交流会報告

6月22日（日）足立高校剣道場において中学生30人が参加して、本校剣道部員を交えて練習試合を行いました。午前中に全選手が15試合行い、多くの課題を発見することができました。

午後には参加中学生のトーナメント試合を行い、本校剣道部員も審判や試合運営を通して多くのことを学ぶことができました。

剣道では「見取り稽古」といって人の試合を見ることで、自分の試合運びや、剣道の打突の機会を学ぶことができますとされています。これは多くの試合を見ることで、自分が防具をつけて練習すると同等の効果があります。この日は各チームとも強い選手が揃っていて、多くのことを学ぶことができました。

